



## 平成29年5月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年3月10日

上場会社名 コーセル株式会社

上場取引所 東

コード番号 6905 URL <http://www.cosel.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 谷川 正人

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 小西 有吉

TEL 076-432-8151

四半期報告書提出予定日 平成29年3月30日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年5月期第3四半期の連結業績(平成28年5月21日～平成29年2月20日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年5月期第3四半期	16,399	0.5	2,477	4.3	2,609	6.7	1,838	8.7
28年5月期第3四半期	16,475	0.2	2,374	16.9	2,445	19.7	1,691	17.2

(注) 包括利益 29年5月期第3四半期 2,017百万円 (35.0%) 28年5月期第3四半期 1,494百万円 (41.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年5月期第3四半期	50.44	
28年5月期第3四半期	45.51	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年5月期第3四半期	40,818	37,771	92.5	1,035.76
28年5月期	39,568	36,412	92.0	998.65

(参考) 自己資本 29年5月期第3四半期 37,747百万円 28年5月期 36,395百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年5月期		13.00		8.00	21.00
29年5月期		10.00			
29年5月期(予想)				11.00	21.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年5月期の連結業績予想(平成28年5月21日～平成29年5月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,830	1.1	2,690	16.7	2,800	17.5	1,930	15.4	52.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年5月期3Q	37,212,000 株	28年5月期	37,212,000 株
期末自己株式数	29年5月期3Q	767,258 株	28年5月期	767,222 株
期中平均株式数(四半期累計)	29年5月期3Q	36,444,746 株	28年5月期3Q	37,171,230 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用環境の改善、個人消費及び設備投資に持ち直しの動きが見られ、景気は緩やかに回復基調にあります。海外においては、米国及びヨーロッパ経済は、企業業況や個人消費が堅調に推移し、中国をはじめとするアジア経済は、成長に若干鈍化が見られるものの先進国に比べ高成長を維持しております。

エレクトロニクス業界におきましては、スマートフォンの高機能化、自動車電装化の進展、データセンター関連設備投資の伸長等に伴い、電子部品需要が増加し、半導体製造装置関連の需要が拡大してきております。

このような情勢の中で当社グループは、営業－開発部門の連携を強化しつつ、新製品を軸とした重点顧客への提案活動に注力してまいりました。

新製品につきましては、小型・高効率パワーモジュール電源（安定型バスコンバータ）「CHS120」、三相交流入力用ノイズフィルタ「FSBシリーズ」「TAHシリーズ」、小型汎用DC－DCコンバータ「MGシリーズ」、小型・高効率モジュールタイプAC－DCコンバータ「TUXS200F」、汎用一般産業機器向けユニット電源「PJAシリーズ」を市場投入いたしました。

開発・生産面では、品質保証体制の再構築に取り組み、部品不良及び工程内不良の低減に注力してまいりました。また、当社独自のパワー回路技術やデジタル制御技術、通信技術を応用した新製品開発力の強化を推進するとともに、自社開發生産設備を工場展開し、品質向上・生産性の改善を進めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高は180億56百万円（前年同期比12.0%増）、売上高は163億99百万円（同0.5%減）となりました。利益面におきましては、経費削減活動を展開しコスト削減に努め、経常利益は26億9百万円（同6.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は18億38百万円（同8.7%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## ①日本生産販売事業

日本国内では、半導体製造装置及び携帯基地局等の通信機器の需要が増加し、医用機器需要も堅調に推移いたしました。また、一般産業機械向け需要も回復基調にあります。

このような情勢の中、営業－開発部門の連携を強化し、新製品の拡販活動に注力するとともに、新規顧客の開拓、重点顧客の深堀活動に取り組んでまいりました。

この結果、外部顧客への売上高は、127億35百万円（前年同期比5.8%増）、セグメント利益は21億78百万円（同5.0%増）となりました。

## ②北米販売事業

米国では、雇用環境の改善と個人消費により景況は堅調に推移し、当社においては半導体製造装置関連の需要や、低迷していた制御機器を中心とした一般産業機器、医用機器の需要も回復基調にあります。

このような情勢の中、ファクトリーレップとの連携強化による新規プロジェクト、新規顧客の獲得を重点に営業活動を展開してまいりました。

この結果、外部顧客への売上高は、13億30百万円（前年同期比34.6%減）、セグメント利益は33百万円（同62.9%減）となりました。

## ③ヨーロッパ販売事業

ヨーロッパでは、緩やかに景気回復しており、当社においては低迷していた一般産業機器及び医用機器の需要が回復基調にあります。

このような情勢の中、重点ディストリビューターとの連携を強化し、新規プロジェクト獲得、新規顧客開拓に注力してまいりました。

この結果、外部顧客への売上高は、5億51百万円（前年同期比12.2%減）、セグメント利益は13百万円（同16.1%減）となりました。

## ④アジア販売事業

中国では、景気減速が一服し、韓国の一部景気回復の影響もあり、当社においては一般産業機器及び半導体製造装置関連の需要が大きく伸長いたしました。

このような情勢の中、制御機器・医用機器等のターゲット業界・顧客を絞り、新規プロジェクト獲得、新規顧客開拓に注力してまいりました。

この結果、外部顧客への売上高は、17億82百万円（前年同期比0.4%増）、セグメント利益は75百万円（同11.3%増）となりました。

⑤中国生産事業

中国生産事業においては、画像検査装置を導入するなどして品質強化に取り組むとともに、SMTライン及び組立ラインを増設し、生産能力の増強を図ってまいりました。

この結果、セグメント間の内部売上高は、6億31百万円(前年同期比1.6%減)、セグメント利益は1億36百万円(同57.9%増)となりました。

なお、参考までに記載すると事業部門別の業績は、次のとおりであります。

1) 受注高及び受注残高

事業部門	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年5月21日 至平成29年2月20日)		当第3四半期連結会計期間末 (平成29年2月20日)	
	受注高(百万円)	対前年同期増減率	受注残高(百万円)	対前年同期増減率
ユニット電源	11,552	10.9%	2,517	77.0%
オンボード電源	5,751	14.1%	1,466	113.9%
ノイズフィルタ	752	14.1%	109	77.7%
合計	18,056	12.0%	4,094	88.7%

2) 売上高

事業部門	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年5月21日 至平成29年2月20日)	
	売上高(百万円)	対前年同期増減率
ユニット電源	10,506	△0.6%
オンボード電源	5,195	△1.1%
ノイズフィルタ	697	7.4%
合計	16,399	△0.5%

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は239億56百万円となり、前連結会計年度末に比べ30億73百万円増加いたしました。これは、現金及び預金が1億92百万円、受取手形及び売掛金が11億22百万円、有価証券が20億67百万円増加した一方で、たな卸資産が1億11百万円、繰延税金資産が1億70百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定資産は168億61百万円となり、前連結会計年度末に比べ18億24百万円減少いたしました。これは、投資有価証券が17億72百万円減少したことが主因であります。

この結果、総資産は、408億18百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億49百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は27億80百万円となり、前連結会計年度末に比べ98百万円減少いたしました。これは、買掛金が3億33百万円、製品保証引当金が36百万円増加した一方で、未払金が2億36百万円、未払法人税等が1億50百万円、賞与引当金が1億51百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定負債は、2億66百万円となり、前連結会計年度末に比べ10百万円減少いたしました。

この結果、負債合計は30億47百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億8百万円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は377億71百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億58百万円増加いたしました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益18億38百万円及び剰余金の配当6億56百万円により、株主資本が11億82百万円増加し、その他有価証券評価差額金等によりその他の包括利益累計額が1億69百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は92.5%（前連結会計年度末は92.0%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績につきましては、平成28年12月14日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年5月20日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年2月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,967,312	5,159,454
受取手形及び売掛金	6,663,372	7,785,662
有価証券	6,082,964	8,150,090
商品及び製品	762,284	607,179
仕掛品	55,951	164,460
原材料及び貯蔵品	1,664,556	1,599,370
繰延税金資産	460,619	289,982
その他	230,057	203,637
貸倒引当金	△4,336	△3,180
流動資産合計	20,882,781	23,956,656
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,584,620	3,667,580
減価償却累計額	△2,613,424	△2,676,328
建物及び構築物（純額）	971,195	991,251
機械装置及び運搬具	5,935,673	6,009,925
減価償却累計額	△4,620,140	△4,718,991
機械装置及び運搬具（純額）	1,315,533	1,290,934
工具、器具及び備品	5,291,443	5,299,368
減価償却累計額	△4,952,924	△4,945,503
工具、器具及び備品（純額）	338,519	353,865
土地	1,119,440	1,143,940
建設仮勘定	-	579
有形固定資産合計	3,744,688	3,780,570
無形固定資産		
ソフトウェア	107,419	89,470
その他	14,677	12,635
無形固定資産合計	122,096	102,106
投資その他の資産		
投資有価証券	14,583,298	12,810,766
繰延税金資産	90,449	26,824
その他	145,580	141,493
投資その他の資産合計	14,819,328	12,979,084
固定資産合計	18,686,114	16,861,761
資産合計	39,568,895	40,818,417

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年5月20日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年2月20日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	805,290	1,138,615
未払金	497,822	261,553
未払法人税等	334,472	183,762
賞与引当金	354,809	203,108
製品保証引当金	506,000	542,000
その他	380,564	451,395
流動負債合計	2,878,959	2,780,434
固定負債		
退職給付に係る負債	221,781	96,852
繰延税金負債	893	-
その他	54,500	169,968
固定負債合計	277,175	266,821
負債合計	3,156,134	3,047,255
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,055,000	2,055,000
資本剰余金	2,288,350	2,288,350
利益剰余金	32,630,491	33,812,918
自己株式	△804,465	△804,502
株主資本合計	36,169,375	37,351,765
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	130,193	322,988
為替換算調整勘定	92,277	72,138
退職給付に係る調整累計額	3,807	951
その他の包括利益累計額合計	226,278	396,079
非支配株主持分	17,106	23,316
純資産合計	36,412,760	37,771,161
負債純資産合計	39,568,895	40,818,417



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年5月21日 至平成28年2月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年5月21日 至平成29年2月20日)
売上高	16,475,597	16,399,665
売上原価	11,160,354	11,396,166
売上総利益	5,315,242	5,003,498
販売費及び一般管理費	2,940,961	2,526,473
営業利益	2,374,280	2,477,025
営業外収益		
受取利息	52,107	49,254
受取配当金	34,977	41,153
為替差益	—	6,231
受取補償金	8,578	18,776
その他	11,879	17,472
営業外収益合計	107,541	132,887
営業外費用		
為替差損	32,915	—
自己株式取得費用	548	—
その他	2,582	547
営業外費用合計	36,046	547
経常利益	2,445,775	2,609,365
特別利益		
固定資産売却益	135	521
特別利益合計	135	521
特別損失		
固定資産売却損	5,788	—
固定資産除却損	1,656	4,730
特別損失合計	7,445	4,730
税金等調整前四半期純利益	2,438,466	2,605,156
法人税、住民税及び事業税	723,692	606,927
法人税等調整額	14,592	150,086
法人税等合計	738,285	757,014
四半期純利益	1,700,181	1,848,142
非支配株主に帰属する四半期純利益	8,556	9,710
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,691,625	1,838,432

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年5月21日 至平成28年2月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年5月21日 至平成29年2月20日)
四半期純利益	1,700,181	1,848,142
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△209,507	192,795
為替換算調整勘定	△41,306	△20,475
退職給付に係る調整額	44,772	△2,855
その他の包括利益合計	△206,041	169,464
四半期包括利益	1,494,139	2,017,606
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,486,795	2,008,233
非支配株主に係る四半期包括利益	7,344	9,373

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自平成27年5月21日 至 平成28年2月20日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本生産 販売事業	北米販売 事業	ヨーロッパ 販売事業	アジア販売 事業	中国生産 事業	合計		
売上高								
外部顧客への売上高	12,037,626	2,034,842	627,854	1,775,274	—	16,475,597	—	16,475,597
セグメント間の 内部売上高	3,311,568	—	—	172,680	641,972	4,126,220	△4,126,220	—
計	15,349,194	2,034,842	627,854	1,947,954	641,972	20,601,817	△4,126,220	16,475,597
セグメント利益	2,075,395	90,294	16,510	67,759	86,578	2,336,537	37,743	2,374,280

(注) 1. セグメント利益の調整額37,743千円は、セグメント間の取引消去46,083千円及び棚卸資産の未実現損益の消去△8,339千円であります。

2. 各報告セグメントのセグメント利益の合計と調整額の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成28年5月21日 至 平成29年2月20日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本生産 販売事業	北米販売 事業	ヨーロッパ 販売事業	アジア販売 事業	中国生産 事業	合計		
売上高								
外部顧客への売上高	12,735,092	1,330,867	551,391	1,782,314	—	16,399,665	—	16,399,665
セグメント間の 内部売上高	2,634,339	—	—	—	631,499	3,265,839	△3,265,839	—
計	15,369,431	1,330,867	551,391	1,782,314	631,499	19,665,504	△3,265,839	16,399,665
セグメント利益	2,178,315	33,489	13,851	75,420	136,727	2,437,805	39,220	2,477,025

(注) 1. セグメント利益の調整額39,220千円は、セグメント間の取引消去14,845千円及び棚卸資産の未実現損益の消去24,374千円であります。

2. 各報告セグメントのセグメント利益の合計と調整額の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。